

全建発第14～056号  
平成14年5月27日

行政機関の長 殿  
土木等部門の長 殿

社団法人 全日本建設技術協会  
会長 小坂 忠



### 第461回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員約10万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められております。

このたびの第461回建設技術講習会では、「上水道行政の課題・下水道行政の課題」をテーマに、上下水道行政に係わる課題として、水質管理、環境ホルモン等の情報を得るほか、上水道については、水資源の確保、水道施設の維持管理等に関する最新の情報、下水道については、下水の高度処理、下水汚泥の処理処分、都市型水害対策、施設の維持管理等に関する最新の情報を提供することとしております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬 具



全建発第13～319号  
平成14年1月18日

社団法人 全日本建設技術協会  
研修委員長 望月 常好  
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



### 平成14年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加者をいただいております、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められます。例えば、平成13年4月から適用された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、「国、特殊法人等及び地方公共団体は、それぞれの職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び所管分野における公共工事の施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」は一層重要であると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成14年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、研修の場として活用され、多数派遣されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、貴管下の市町村も含め本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

殿



社団法人 全日本建設技術協会  
会長 小坂 忠

## 第461回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成14年7月31日（水）～8月2日（金）鳥羽市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「上下水道行政に係わる課題として、水質管理、環境ホルモン等の情報を得るほか、上水道については、水資源の確保、水道施設の維持管理等に関する最新の情報、下水道については、下水の高度処理、下水汚泥の処理処分、都市型水害対策、施設の維持管理等に関する最新の情報を得る」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援をうける予定です。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員..... 8,000円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕  
非会員.....13,000円〔 " " 〕

現場研修料：..... 5,700円〔うち昼食代1,200円〕  
(現場研修だけの参加はお断りしております)

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。

申込金が同封されていなかったり、銀行振込の(写)が添付されていない場合は受理できません。

また、講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。

申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

：聴講料・現場研修料の送金先 銀行口座 あさひ銀行赤坂支店 普通預金口座 665206  
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会 講習会会計

お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「461」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成14年6月28日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。）

取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。なお、返金及び欠席者のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

### 【返金方法】

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 平成14年7月19日(金)までの取り消し | 聴講料、現場研修料の全額を返金 |
| 平成14年7月26日(金)までの取り消し | 聴講料、現場研修料の半額を返金 |
| 上記を過ぎてからの取り消し        | 返金いたしません        |

テキスト・聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は両日、講義終了後お渡しします。なお、受講される場合、会場内（ロビーを含む）ではネクタイを着用していただきます。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。

講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

# 第461回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)日程

上下水道行政に係わる課題として、水質管理、環境ホルモンの情報を得るほか、上水道については、水資源の確保、水道施設の維持管理等に関する最新の情報、下水道については、下水の高度処理、下水汚泥の処理処分、都市型水害対策、施設の維持管理等に関する最新の情報を得る

聴 講.....平成14年7月31日(水)、8月1日(木)  
 現場研修.....平成14年8月2日(金)  
 会 場.....【合同・下水道会場】鳥羽市民会館(大ホール)  
                   【上水道会場】鳥羽市民会館(大会議室)  
                   〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽3-8-3  
                   TEL 0599-25-1220

| 1日目 7月31日(水)【合同】大ホール    |                                                                               |                                                |                  |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|------------------|
| 10:10                   | あいさつ                                                                          | 三重県知事                                          | 北川 正 恭           |
| 10:30                   | ”                                                                             | 鳥羽市長                                           | 井村 均             |
| 10:30<br>12:00          | 環境ホルモンと水質管理                                                                   | 大阪大学大学院工学研究科<br>教授 工学博士                        | 藤田 正 憲           |
| 13:00<br>14:00          | 構造物の安全管理                                                                      | (財)鉄道総合技術研究所<br>構造物技術研究部トンネル研究室<br>室 長         | 小西 真 治           |
| 14:10<br>15:10          | 【特別講演】<br>伊勢湾が危ない<br>死に瀕した海の生きもの                                              | 海の博物館館長<br>三重大学、皇学館大学非常勤講師                     | 石原 義 剛           |
| 15:20<br>15:50          | 【地域における技術苦労話】<br>北勢沿岸流域下水道建設事業について                                            | 三重県北勢県民局下水道部<br>部 長                            | 日置 秀 二           |
| 15:50<br>16:10<br>16:30 | 【現場研修事業の紹介】<br>南勢志摩水道用水供給事業<br>(磯部浄水場)<br>中勢沿岸流域下水道(松阪処理区<br>松阪浄化センターの現状について) | 三重県志摩水道事務所<br>次 長<br>(財)三重県下水道公社<br>松阪浄化センター所長 | 真田 憲 一<br>立井 正 喜 |
| 2日目 8月1日(木)【下水道】大ホール    |                                                                               |                                                |                  |
| 9:50<br>10:50           | 下水管渠の維持管理                                                                     | (社)日本下水道管路管理業協会<br>技術顧問                        | 鎌田 修             |
| 11:00<br>12:00          | 下水汚泥の有効活用                                                                     | 日本下水道事業団技術開発部<br>総括主任研究員                       | 三品 文 雄           |
| 13:00<br>14:00          | 下水処理場の維持管理                                                                    | 日本下水道事業団技術業務部援助課<br>課 長                        | 佐藤 泰 治           |
| 14:10<br>15:10          | 合流式下水道の改善                                                                     | (財)下水道新技術推進機構<br>研究第二部長                        | 高相 恒 人           |
| 15:10                   | 閉会のあいさつ                                                                       | 三重県建設技術協会会長                                    | 川口 貞 久           |
| 地域の独自調査                 |                                                                               |                                                |                  |
| 2日目 8月1日(木)【上水道】大会議室    |                                                                               |                                                |                  |
| 9:50<br>10:50           | 日本の水資源の現状と課題                                                                  | 国土交通省土地・水資源局水資源部<br>水資源計画課課長補佐                 | 新井田 浩            |
| 11:00<br>12:00          | 浄水施設の維持管理                                                                     | 東京都水道局金町浄水管理事務所<br>所 長                         | 小林 博 章           |
| 13:00<br>14:00          | 水道の水質管理                                                                       | 麻布大学環境保健学部<br>教 授                              | 早川 哲 夫           |
| 14:10<br>15:10          | 東京の漏水対策技術                                                                     | 東京都水道局南部第一支所漏水防止課<br>課 長                       | 石井 美 樹           |
| 15:10                   | 閉会のあいさつ                                                                       | 三重県建設技術協会副会長                                   | 山出 正 巳           |
| 地域の独自調査                 |                                                                               |                                                |                  |
| 【現場研修】 3日目 8月2日(金)      |                                                                               |                                                |                  |

佐田浜駐車場(8:30)集合出発 → 国道167号  
 → 磯部浄水場《下車説明》 → パールロード → 伊勢志摩スカイライン  
 → 昼食・伊勢神宮(12:00~13:00) → 国道23号  
 → 松阪処理区《下車説明》 → JR松阪駅・近鉄松阪駅(15:00着後解散)  
 上記講習会日程は都合により、講師、講義内容、現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

## 第461回建設技術講習会の主な現場研修立ち寄り先

### 1)南勢志摩水道用水供給事業 - 磯部浄水場.....志摩郡磯部町恵利原 223

(三重県企業庁施設)

本地域は、伊勢志摩国立公園の中でも風光明媚な地域である。しかし、海蝕丘陵地帯であるため、各河川の流域は小さく、水源に恵まれず以前から飲料水不足に悩まされてきた。そこで県では昭和50年度を目標とした一日最大給水量10,840立方 $\text{m}^3$ の志摩水道用水供給事業を昭和40年度から発足させ、昭和43年11月から逐次各町に給水を開始してきた。その後の生活水準の向上、観光開発と伴う観光客の増加並びに水道施設の整備等により急速な水需要の伸びを見るに至り、新しく昭和48年より3ヶ年の工期で、水源である神路ダムの農業用水を水道用水に転用し、目標年次を昭和55年度とした一日最大給水量20,160立方 $\text{m}^3$ の施設拡張を計り、合わせて31,000立方 $\text{m}^3$ /日の施設能力で給水してきた。その後、水需要は着実な伸びを示すなか、昭和59、62年度には、未曾有の湯水に見舞われ、安定給水に支障をきたす事態となった。また、本地域は、昭和63年にリゾート法の承認第一号となり、水需要の増大は、必至の状態となってきたことから、新たな水源を南勢水道用水供給事業の水源である櫛田川水系蓮ダムの残余水量の一部に求め、事業の統合を計り、南勢志摩水道用水供給事業(志摩系)として、平成元年度から、目標年次を平成12年度において、一日最大給水量10,000立方 $\text{m}^3$ の施設拡張を実施し、施設能力41,000立方 $\text{m}^3$ /日で地域の発展と地域住民の豊かな文化生活に寄与している。

なお、磯部浄水場では、環境負荷の低減を計るため、沈殿池に太陽光パネルを使用した遮光設備を設置することで、藻類の発生を抑制し、浄水処理薬品の削減を図るなどの水質改善とともに、発生電力を場内施設に利用するなど、環境負荷の低減に貢献した水づくりに努めている。

### 2)中勢沿岸流域下水道 - 松坂浄化センター.....三重県松坂市高須町 3922

中勢沿岸流域下水道(松坂処理区)の処理区域は、三重県の中央部に位置し伝統的な商業都市に加え、近年、工業の発展に伴って人口が増加し、市街地は拡大の一途をたどっている。このようなことから、周囲の排水路や農業水路の汚れが目立ち、各河川や伊勢湾の汚濁が進行し、利水、水産業等に悪影響を及ぼしている状況である。このような事態に対処するため、県では松坂市等1市、5町を対象に、生活環境の改善及び水質汚濁を防止するため、中勢沿岸流域下水道(松坂処理区)の計画を策定し、平成元年度より下水道整備に着手している。(アクアパーク松坂)

計画の概要

|         |        |         |                             |
|---------|--------|---------|-----------------------------|
| ・施設面積   | 約21ha  | ・処理能力   | 132,500立方 $\text{m}^3$ /日最大 |
| ・幹線管渠延長 | 52.2km | ・供与開始   | 平成10年4月1日                   |
| ・排除方式   | 分流式    |         |                             |
| ・幹線管渠延長 | 25.0km | ・現有処理能力 | 13,300立方 $\text{m}^3$ /日最大  |

### 3)おはらい町「石畳のみち」整備事業.....三重県伊勢市内宮おはらい町

おはらい町は、清流五十鈴川に沿い内宮宇治橋に至る参宮街道約800 $\text{m}$ に位置している。街道のただずまいは、神宮関係の建物、旅館、酒屋、土産物屋などが連立し、これらの大部分は明治以降に建てられたが、中には、江戸時代のものも現存している。まちなみの保存と再生のため、地元の人々により「内宮門前町再開発委員会」が結成され、市条例として、「伊勢市まちなみ保存条例」の制定を行い、おはらい町まちなみ保全事業をスタートさせた。「石畳の道」整備事業は、伊勢特有の建築様式「切妻、妻入り」の建築物にマッチした道路整備を行うことにより、往時のまちなみを再生し、まちなみの保全と整備、地域性豊かな生活感あふれるまちづくりを創出するものであった。その事業効果は大きく、現在、平日でも、おはらい町「石畳のみち」付近は散策する人々や、買い物客で賑わいを見せている。(平成5年度全建賞受賞事業)

## 第461回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊料金：宿泊希望者には鳥羽市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。

斡旋する宿舎のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。

宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。

送金先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店 電話03(3272)2411 FAX03(3272)3169

銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座 1015114

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-9-12（第6中央ビル5F）

お振込の際は、振込名義の前に「461」とつけ加えて下さい。

取り消し・返金について

|                      |             |
|----------------------|-------------|
| 平成14年7月19日(金)までの取り消し | 宿泊予約金の全額を返金 |
| 〃 7月26日(金)までの取り消し    | 宿泊予約金の半額を返金 |
| 上記を過ぎてからの取り消し        | 返金は一切ありません  |

・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

平成14年7月30日(火)・31日(水)・8月1日(木)（和室相部屋：1泊朝夕食付、サービス料込・税金込）

| 宿舎名         | 電話番号・所在地                        | 部屋タイプ | 宿泊人数 | 全建宿泊代金           | 申込記号 |
|-------------|---------------------------------|-------|------|------------------|------|
| 鳥羽シーサイドホテル  | 鳥羽市安楽島町1084<br>TEL：0599-25-5151 | 和室相部屋 | 100名 | ¥14,000          | A    |
|             | *講習会場・現場研修集合同所まで送迎バス            |       |      |                  |      |
| ニュー美しま      | 鳥羽市坂手海岸<br>TEL：0599-25-5111     | 和室相部屋 | 100名 | ¥12,000          | B    |
|             | *鳥羽駅から徒歩5分のホテル専用棧橋より専用船にて5分     |       |      |                  |      |
| 泉郷プラザホテル鳥羽  | 鳥羽市小浜町272<br>TEL：0599-25-7000   | 和室相部屋 | 100名 | ¥7,200<br>(素泊まり) | C    |
|             |                                 |       |      | ¥9,000<br>(朝食付)  | D    |
|             |                                 |       |      | ¥13,500<br>(2食付) | E    |
| *鳥羽駅から徒歩15分 |                                 |       |      |                  |      |
| 宿泊斡旋人数合計    |                                 |       | 300名 |                  |      |

・部屋タイプは5名程度の相部屋となり他の協会の方と同部屋となる場合もありますのでご了承ください。

・非喫煙者の方向士の部屋を今回に限り設定しますので、希望される方は申込欄に印を記入してください。

この場合も5名程度の相部屋となりますので他の協会の方と同部屋になる場合があります。

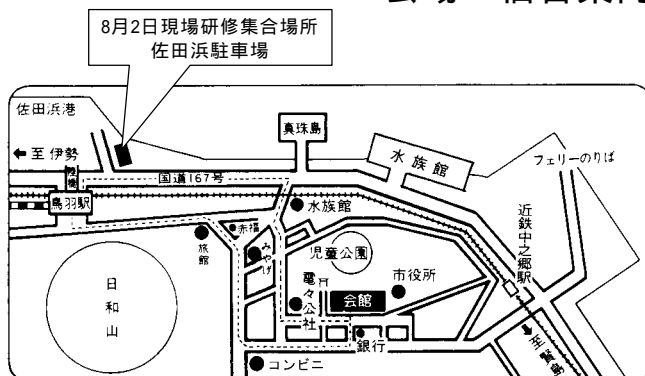
\*希望のホテルをA～Eの記号で記入して下さい。印は不可。

\*鳥羽シーサイドホテル・ニュー美しまは、食事なしの設定はできません。

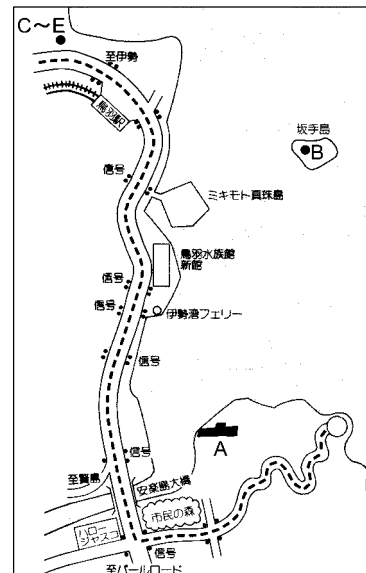
\*泉郷プラザホテル鳥羽のみ食事なしの設定が可能です。

\*宿舎・部屋割りが決定的次第ご通知いたします。なお、朝食が不要な場合は、お申し込み受付後、お送りする「宿泊案内」をご覧ください。

### 会場・宿舎案内図



|      |           |      |        |
|------|-----------|------|--------|
| 交通案内 | 大阪から鳥羽まで  | 近鉄特急 | 2時間    |
|      | 名古屋から鳥羽まで | 近鉄特急 | 1時間30分 |
|      | 京都から鳥羽まで  | 近鉄特急 | 2時間30分 |
|      | 鳥羽駅から会館まで | 徒歩   | 10分    |
|      |           | 車    | 5分     |



第461回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)申込書

| 参加者                                                                                                                                    |    | 勤務先<br>(所属課名まで記入のこと) | 聴講者別 |     | 昼食不要<br>(×印) | 現場<br>研修 | 宿泊予約日                            |  |  | 非喫煙者は<br>印 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----------------------|------|-----|--------------|----------|----------------------------------|--|--|------------|
| (フリガナ)<br>氏名<br>(参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい)                                                                                                | 年齢 |                      | 正会員  | 非会員 |              |          | 予約日にA~Eを記入して下さい<br>7/30 7/31 8/1 |  |  |            |
| 1                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 2                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 3                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 4                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 5                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 6                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 7                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 8                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 9                                                                                                                                      |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| 10                                                                                                                                     |    |                      |      |     |              |          |                                  |  |  |            |
| <b>聴講料</b><br>正会員・特別会員・賛助会員 名×8,000円 = 円<br>" (昼食不要) 名×6,400円 = 円<br>非会員 名×13,000円 = 円<br>" (昼食不要) 名×11,400円 = 円<br>現場研修料 名×5,700円 = 円 |    |                      |      |     |              |          | 宿泊予約金<br>泊×4,000円                |  |  |            |
| 計 円                                                                                                                                    |    |                      |      |     |              |          | 計 円                              |  |  |            |

全建に振込

西鉄旅行に振込

〔申込にあたっての注意事項〕

宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。  
 申込金を銀行送金される場合、銀行振込の(写)を申込書に必ず添付して下さい。  
 申込の締め切り日は平成14年6月28日(金)です。  
 幹旋します宿舎は1泊朝夕食付き(鳥羽市内)です。  
 特別会員・賛助会員の方は正会員(聴講者別欄)の枠内に 印を記入して下さい。

〔昼食について〕

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。  
 当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。  
 現場研修の昼食について：  
 現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。